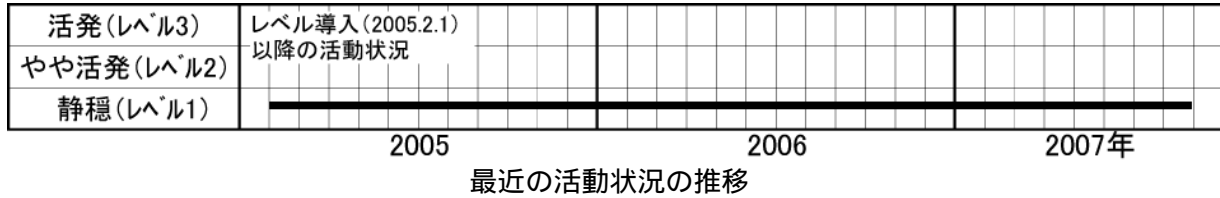


草津白根山

火山活動評価：静穏な状況(レベル1)

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

現在の火山活動度レベルは1です。2005年2月1日導入以降、レベル1が継続しています。



概況

- 噴気など表面現象の状況(図1)

逢ノ峰(湯釜の南約1km)に設置してある遠望カメラでは、湯釜火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

- 地震や微動の発生状況(図2、図3)

7月22日に引き続き、7日及び25日に、振幅がごく小さく継続時間の短い火山性微動が観測されましたが、噴気や地殻変動データには特段の変化は見られませんでした。

湯釜付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

- 地殻変動の状況(図3)

GPS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図1 草津白根山 湯釜付近の状況 (8月26日、逢ノ峰遠望カメラによる)

この資料は気象庁のほか、東京工業大学のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号：平17総使、第503号)。

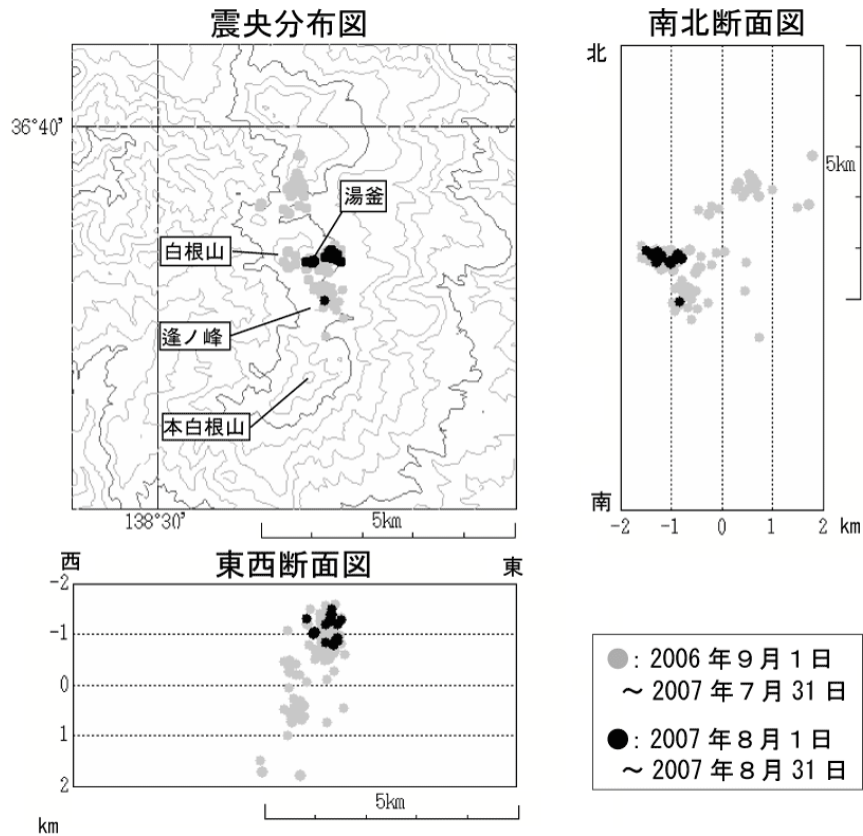


図2 草津白根山 火山性地震の震源分布(2006年9月1日~2007年8月31日)

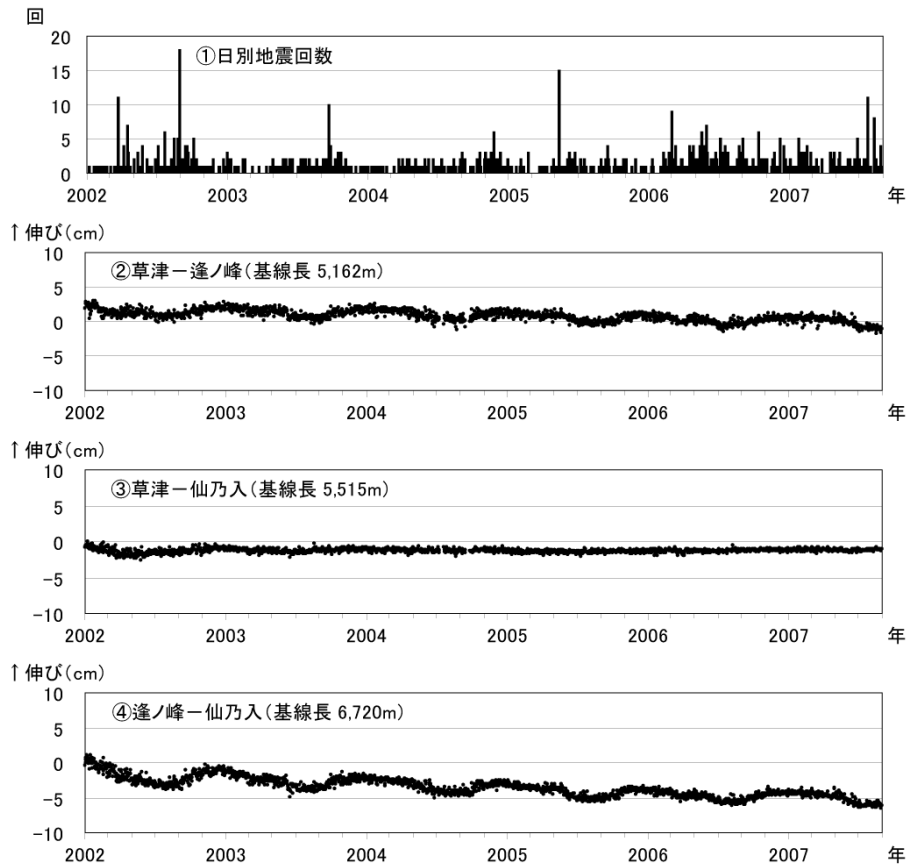


図3 草津白根山 最近の火山活動の推移(2002年1月~2007年8月)

山体付近に発生した地震の日別回数
 ~ GPS連続観測による基線長変化
 基線長変化にみられる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動による変化です。
 ~ は図4のGPS基線 ~ に対応しています。

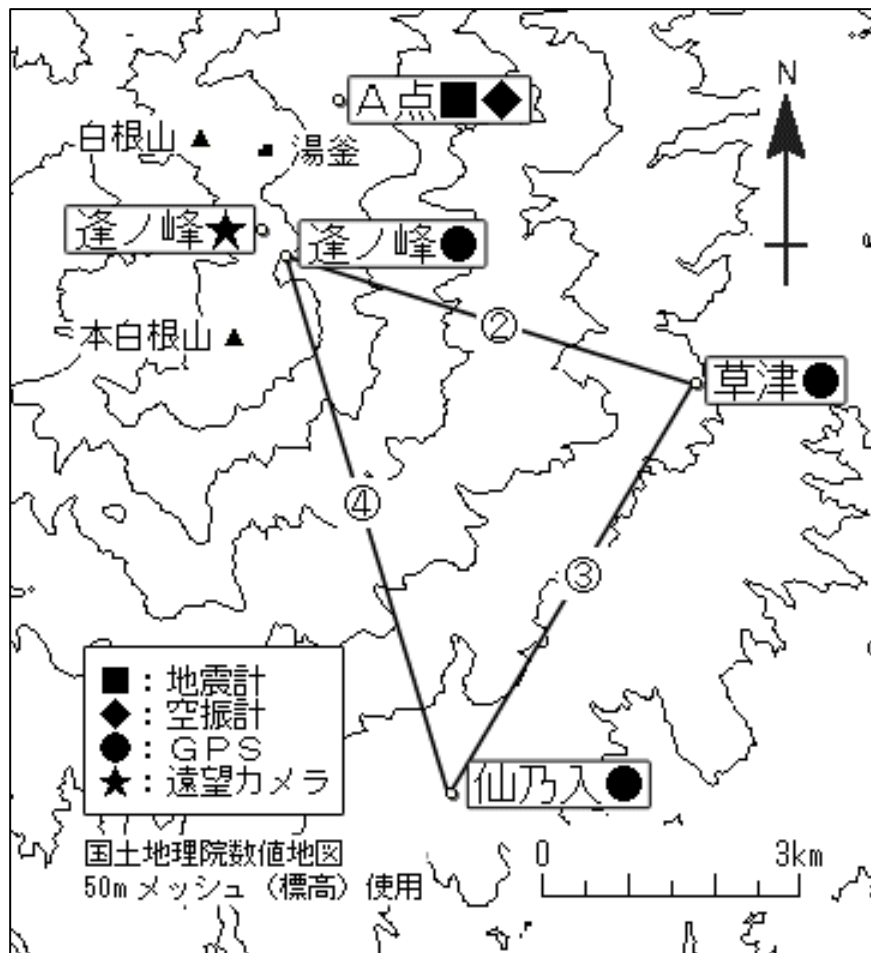


図4 草津白根山 気象庁の観測点配置図(小さな白丸は観測点位置を示しています)
GPS基線 ~ は図3の ~ に対応しています。